

(様式第3号)


【記入例】

国民健康保険法第116条 **該 当 届**  
~~非 該 当~~

被保険者台帳	被保マスタ	総合システム

被保険者証の記号番号	② 60-12345-000	③ 該当年月日	令和 2年 4月 1日
修学する被保険者	④ 氏名	島根太郎	
	⑤ 個人番号	777777777777	
	⑥ 住所	東京都〇〇区△△町◆丁目1-999	
修学する学校	⑦ 名称	東京〇〇大学	
	⑧ 所在地	東京都▽▽区◇◇◇町1番地	
	⑨ 修学年限	6年	⑩ 在学年

上記のとおり、お届けいたします。

⑪ 令和 2年 4月 1日
⑫ (医療機関) 所在地 (〒690-0049) 松江市袖師町〇番△△号
名称 医療法人 島根医院
氏名 島根 一郎 
個人番号 99999999999999
電話 0852-12-3456

島根県医師国民健康保険組合理事長 様

- 【記入要領】
- ① 該当届の場合は見出しの「非該当」の文字を二重線で消し、非該当届の場合は見出しの「該当」の文字を二重線で消す
  - ② 被保険者証の記号番号を記入
  - ③ 該当もしくは非該当となる日付を記入
  - ④ 該当もしくは非該当となる被保険者の氏名を記入
  - ⑤ 該当もしくは非該当となる被保険者の個人番号(マイナンバー)を記入
  - ⑥ 該当もしくは非該当となる被保険者の現住所を記入
  - ⑦ 該当もしくは非該当となる被保険者が修学する(非該当届の場合はしていた)学校の名称を記入
  - ⑧ 該当もしくは非該当となる被保険者の修学する(非該当届の場合はしていた)学校の所在地を記入
  - ⑨ 該当もしくは非該当となる被保険者の修学する(非該当届の場合はしていた)学校の修学年限を記入
  - ⑩ 該当もしくは非該当となる被保険者が修学する(非該当届の場合はしていた)在学年を記入
  - ⑪ 本書の届出日を記入
  - ⑫ 組合員(事業主)の医療機関情報(郵便番号・住所・医療機関名称・電話番号)、氏名・個人番号(マイナンバー)を記入のうえ押印のこと

【概要】

1.被保険者である家族が修学するために遠隔地に居住する場合は該当届として本届書を提出して下さい。また、修学が修了し居住を組合員と同じくする場合は非該当届として本届書を提出して下さい。

島根県医師国保組合運営規程〔抜粋〕  
(遠隔地被保険者証の交付)

第10条 組合員は、被保険者である家族が修学のため遠隔地に居住する場合は、国民健康保険法第116条該当届(様式第3号)により、理事長に届け出て、遠隔地被保険者証の交付を受けるものとする。

2 組合員は、修学が終了したときは、国民健康保険法第116条非該当届(様式第3号)に遠隔地被保険者証を添えて、理事長に届け出なければならない。

【添付書類】

- ・ 該当届の場合は、在学証明書又は学生証の写しを添えて提出して下さい。(届出に交付されていない場合は後日でも結構です)

【注意事項】

- ・ ⑤⑩「個人番号」の枠に記入がある場合は、必ず「個人情報保護シール」を貼り付けて下さい。
- ・ 届出の事由発生後、14日以内に提出して下さい。
- ・ 修学終了時(非該当届提出)に就職などにより被保険者の資格を喪失される場合は、資格喪失の手続きを行ってください。

【お問合せ先】

島根県医師国民健康保険組合

〒690-8535

松江市袖師町1番31号 島根県医師会館内

TEL : 0852-26-3100

FAX : 0852-26-3104

E-mail : isi-kokuho@ns.shimane.med.or.jp